地学基礎

【はじめに】

地球とそれを取り巻く宇宙について理解を深めるためには、それらがどのような物質から構成されているかを追求すると同時に、それらのこれまで歩んできた歴史的な過程についても振り返ることが大切です。このように地学という教科は、現代科学としての物質や自然現象のしくみを調べる側面と、歴史科学として地球、宇宙、生物などの進化過程を調べる側面の両方をもっているのがなによりの特徴です。そのことを念頭に置きながら楽しく勉強していきましょう。

【授業を受けるにあたって】

- 毎日のニュースや身の回りの自然に関心を持ちましょう。それが授業でとりあげられることもあれば、授業で習った現象を実際に体験することもあります。授業で得た知識と経験・体験したことを結びつけて考える習慣をつけるようにしましょう。
- 実習・実験では、与えられた課題に取り組むのは当然ですが、もう一步思考を進めて次の課題を見つけたり、自分で調べたりしてみましょう。
- 予習よりも復習に力を入れましょう。授業の内容を振り返るとともに、資料集や問題集を用いて、発展的な情報収集、及び思考・表現に取り組んでみてください。
- プリントやレポートを教材として用います。これらを管理するために、ファイルを用意してください。

【観点別評価の方法】

- 知識・技能の習得（体系化、汎用性）
実験・観察の様子やレポート、定期考査、小テスト等によって判断します。
- 思考力・判断力・表現力の育成（思考力、判断力、表現力）
授業における発表やディスカッションの内容、実験・観察のレポート、定期考査、小テスト等によって判断します。
- 主体的に学習に取り組む態度（実践力、協働力）
授業における取組の様子、実験・観察のレポート、定期考査等によって判断します。

【教材】

教科書：「高等学校 地学基礎」（数研出版）

資料集：「二訂版 ニューステージ 地学図表」（浜島書店）